

第 6 回北関東エリア検討会

2024 年 3 月 10 日、日本看護科学学会若手の会主催「第 6 回北関東エリア検討会」をオンラインにて開催しました。今回の検討会は、国際学会参加や英語論文投稿の話題を提供し、今後の研究活動推進のきっかけを得ることや、参加者との意見交換を通して、研究者・教育者としての活動を考えることを目的に開催しました。

【検討会のテーマ】

海外への研究成果発信について話そう

～国際学会や英語論文の投稿に興味のある人この指とまれ～

検討会は 15 名（北関東 9 名、北関東以外 6 名）の方に、全国各地からご参加いただきました。

自己紹介の後、小西美樹氏より、国際学会参加や英語論文投稿についてご紹介いただきました。小西氏より国際学会にて初めて発表した経緯から現在の活動まで詳細にお話いただき、英語論文投稿を進めるための工夫や翻訳のツールなどについても具体的に提供されました。

フリーディスカッションは、「国際学会にはどんなものがあるのか」「英語論文作成のポイント」「トラブルエピソード」等の質問があり、参加者同士の経験もふまえた有意義な情報共有の場となりました。検討会は穏やかな雰囲気で行われ、なかなかお聞きすることのできない国際学会や英語論文の投稿について共有することができました。

これからも、エリアコーディネーターとして、若手の皆さまのニーズにあった企画を考えていきたいと思っております。

スケジュール

10:00-10:30 (30分) オリエンテーション&自己紹介

10:30-11:00 (30分) 国際新生児看護学会 (COINN) での発表・活動について
獨協医科大学看護学部 教授
JANS若手の会北関東エリアコーディネーター 小西美樹氏

11:00-11:05 (5分) 休憩

11:05-11:50(45分) フリーディスカッション

11:50-12:00 (10分) 諸連絡、アンケート等

参加者アンケートからのコメント（一部を改訂して抜粋）

- ・ 海外の学会発表について、翻訳ツール、準備や費用について参考になった。
- ・ 国際学会に参加して他の国の人たちと繋がることの大切さ、参加してみないことには何も始まらないということがわかった。
- ・ 英語論文作成に役立つツールの紹介や、国際学会への参加する意義について、具体的にお聞きすることができ、とても刺激をいただきました。
- ・ 国際学会の様子や、英語論文投稿について具体的に知識を得ることができた。

北関東エリアコーディネーター

松本光寛・永井智子小西美樹・荻原弘幸・竹山美穂